

別記様式(第4条関係)

会議録

会議の名称	令和7年度 第3回 加東市社会教育委員の会議兼公民館運営審議会
開催日時	令和8年3月13日(金) 13時30分から14時45分まで
開催場所	加東市社公民館 2階 視聴覚教室
<p>議長の氏名 (安原 一樹)</p> <p>出席及び欠席委員の氏名</p> <p>○出席 ・安原 一樹委員長 ・石田 れい子副委員長</p> <p>・荒木 勉委員 ・竹内 守男委員</p> <p>・土肥 昭彦委員 ・堂下 哲子委員</p> <p>・黒崎 和子委員</p> <p>○欠席 ・平川 真也委員</p>	
<p>説明のため出席した者の職氏名</p> <p>・市民協働部 人権協働課 課長 小坂 淳子</p> <p>・教育振興部 中央図書館 館長 藤田 智架子</p> <p>・教育振興部 生涯学習課 課長 松本 裕介</p> <p>・教育振興部 生涯学習課 滝野公民館 館長 松本 美香</p> <p>・教育振興部 生涯学習課 東条公民館 館長 北島 恭子</p>	
<p>出席した事務局職員の氏名及びその職名</p> <p>・教育振興部 生涯学習課 係長 長谷川 裕香</p> <p>・教育振興部 生涯学習課 主事 岡田 美智</p>	

議題、会議結果、会議の経過及び資料名

開会

1 あいさつ 安原委員長

2 協議報告事項

令和7年度 事業の取組内容について

・生涯学習課 ・人権協働課 ・中央図書館

○資料に基づき説明後、質疑応答

【質疑】

<生涯学習課>

委員： ゴルフ体験の参加人数が少ない。時期を変えた方が良いのでは。

事務局： 夏は熱中症の心配があり冬に開催したが、インフルエンザの時期と重なり人数が少なかった。来年度は、開催内容の変更も含めてゴルフ協会と相談して実施する。

委員： 成人学習講座の企画はどのように決まったのか。

事務局： 料理教室と文学講座は人気の講座で10年以上続いている。コーヒー教室は、アンケートを参考に事務局で企画した。

委員： 14の体育施設は指定管理者が管理しているのか。滝野総合公園多目的グラウンドのサッカーゴールのネットを留める器具が劣化しており指定管理者に伝えているが改善されていない。他にもグラウンドを整備するためのブラシやラインカーが劣化している。

事務局： 備品類の購入や修繕は協定に基づいて指定管理者と市で分担して行っている。再度きちんと対応するように指示する。

委員： 子どもを預かる立場として、利用者から申し入れがあったときは即現場に行き確認してほしい。

委員： 教育委員会によるチェックを工夫していかないといけない。

委員： 子ども会育成連絡協議会が開催している書初め大会の参加者が約80名と過去最低であった。参加者を増やすためにポスターの掲示以外にも何か考えてほしい。

事務局： 今年は休館日の関係で例年よりも遅い1月6日開催となり保護者の送迎が難しかったことも影響したと考えている。習字教室へ声を掛けるなど工夫していきたい。

<人権協働課>

委員： アンケートの中で気づいたこと、印象に残ったことを教えてほしい。

事務局： 「知らなかったことを知ることができて参加して良かった」というアンケートが多くなっている。この取組を続けていく意義だと思っている。また、アンケートはチェックする項目だけでなく自由記述も大事にしている。

委員： 女性リーダー育成研修の参加者が少なかった原因は分析しているの

か。

事務局： 基礎編では、意思決定の場に出ていく女性を増やしましょうというテーマで行っていたが、応用編では選挙に特化しすぎたため参加者が減ってしまったと考えている。来年度はもっと生活に身近なことをテーマにしてやっという企画している。

委員： ニーズを把握してわかりやすい研修にしてほしい。

<中央図書館>

委員： マイナンバーカードによる本の貸出しは増えているのか。

事務局： あまり増えていない。すでに登録された方が継続して使っているケースが多い。

委員： ウェブ予約について、問題点はないか。

事務局： 登録方法の問合せがあり、カウンターに来られたときや電話で説明している。わかりやすい説明用パンフレットを作成したい。

委員： ウェブ予約数は増えているか。トラブルは無いか。

事務局： 件数は増えている。トラブルは無い。ウェブ予約した方が取りに来られないことがあるが、こちらから連絡できる程の件数である。

委員： 図書宅配サービスはどのような方が利用されているのか。

事務局： 高齢者や身体の不自由な方で外出が困難な方が利用されている。

委員： 今後利用が増えると思う。必要とされる方の把握や利用が増えた時の対応が課題である。

事務局： 現在は職員2名で対応している。利用が増えてくると職員だけの対応が難しいのではと考えている。

委員： ブックスタート事業について、保護者への啓発はどのように行っているのか。

事務局： 一組ずつ読み聞かせをさせていただいた際に、読み聞かせの意義をお伝えしたり、パンフレットをお渡ししたり、図書館の利用案内やおはなし会の紹介をしている。

委員： 子どもにとって本が良いというだけでなく、母親にとっても子育ての情報を得られるなど何かメリットがあるようなことをすると図書館に来てくれるようになるのではないか。

3 連絡事項

令和8年度社会教育関係事業予定（東・北播磨、県、近畿、全国）

○資料に基づき説明

4 その他

令和8年度社会教育委員について

次回開催時期 令和8年6月頃を予定

閉会 石田副委員長